

【家庭数配付】

令和7年9月3日

深川小学校保護者様

令和7年度7月学校評価アンケート集計結果及び改善プランについて

長門市立深川小学校
校長 有馬章治

平素より本校教育の推進に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

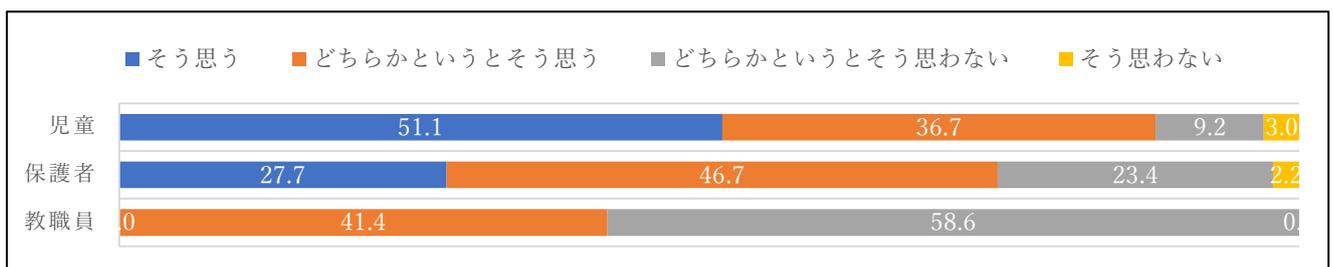
さて、7月に実施しました今年度1回目の学校評価アンケートでは、保護者の皆様に御協力いただき、大変ありがとうございました。先日の学校運営協議会にて、アンケートの集計結果と改善プランについて報告し、今後の対応について検討いたしましたので、下記のとおり御報告いたします。

1 アンケート実施概要

- (1) 実施日 令和7年7月4日～11日
- (2) 実施対象 児童434名 保護者434名 教職員35名
- (3) 回収数 児童422部 保護者364部 教職員35部
- (4) 回収率 児童97% 保護者84% 教職員100%
(前回79.7%)
- (5) 質問項目
 - チャレンジ目標に関する質問 (1) 挨拶 (2) 振り返り (3) 体づくり
 - 児童に関する質問 (4) 学習規律 (5) 学びへの意欲 (6) 正しい行動
(7) 体づくり (8) 家庭学習 (12) 地域への思い
 - 教師に関する質問 (9) 指導 (10) 称賛 (11) 教育相談
(12) 地域連携教育 (13) 地域への思い
- (6) 回答方式
「1 そう思う」「2 どちらかという、そう思う」
「3 どちらかという、そう思わない」「4 そう思わない」の四択

2 項目別アンケート結果

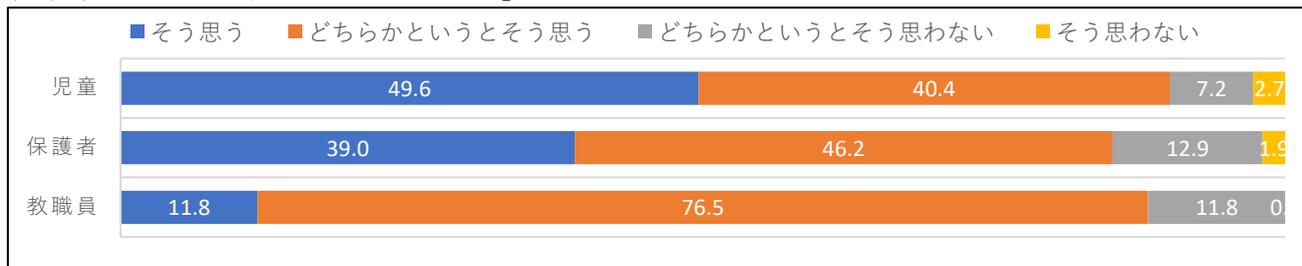
(1) 児童は、進んで気持ちのよいあいさつをしているか。



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約88%、保護者約74%、教職員約41%で、児童・保護者・教職員がそれぞれ現状の捉え方にずれが大きい。
- ・「進んであいさつができてい」ととらえている児童が多くいるが、実態として自分からあいさつができる児童は少ない。目が合わない児童も多い。
- ・教職員をはじめ大人がまずはしっかりとあいさつをする。(モデルとなる)
- ・あいさつができてい児童に目を向け、進んであいさつをする姿や相手を意識したあいさつといった望ましい姿について繰り返し考えさせながら指導する。
- ・委員会の活動に加え、あいさつ運動に参加したいという児童を対象に「あいさつレンジャー」を募集し、あいさつ運動に取り組む。

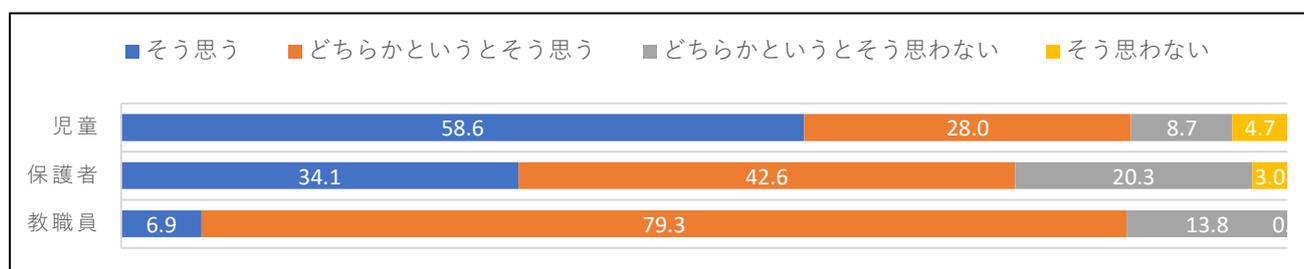
(2) 児童は「バッチリ・ふり返り」をしているか



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は児童約90%、保護者約85%、教職員約88%と全体的に評価が高い。「そう思う」の項目で比較すると、児童・保護者と教職員の捉え方にずれがある。
- ・「振り返り」自体は児童に浸透しているが、“バッチリ”や“次に生かす”ことはまだ十分とは言えない。今後は、評価の観点をしっかり示したり、書き方の例や型を示したりしながら、学び方を振り返ることができるようにし、振り返りの質を高めたい。

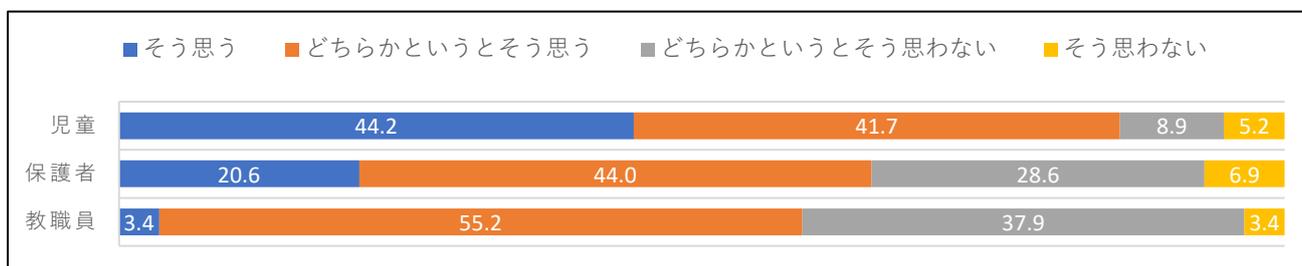
(3) 児童は『バシッと』体づくりをしているか。



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約87%、保護者約77%、教職員約86%で概ねよい。教職員の「そう思う」が極端に低い。
- ・外遊びが好きな児童とそうではない児童との差がある。暑さが厳しく外遊びができない日も多かった。2学期からは、家庭での運動習慣をつける取組や、持久走大会に向けた取組、生活習慣チェック、給食の様子や清掃活動(身の回りの整理整頓)など多角的にみた体づくりに取り組んでいく。
- ・学校保健安全委員会で、外遊びや睡眠の重要性について確認した。学校からのお便りや生活習慣チェック週間等で家庭へ協力を呼びかけたい。また、委員会等の児童が主体となる運動遊びを実施し、楽しみながら体力向上につなげたい。

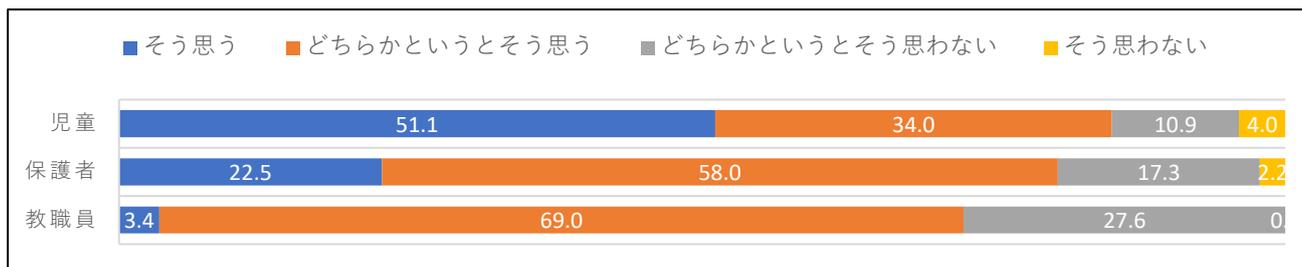
(4) 児童は、授業の構え（筆箱の中身・1分前着席・次の時間の用意）ができていますか



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約86%、保護者約65%、教職員約59%で、保護者・教職員の評価が低い。
- ・学習規律については継続的に指導をしている。今後も学級通信等でお知らせやお願いをしながら家庭と連携した指導を継続する。1分前着席については、現状5分間の休み時間の中で水分補給やトイレ、教室移動をすることを考えると難しい面もある。発達段階や状況に応じて、着席してチャイムを聞くことができるよう指導していく。

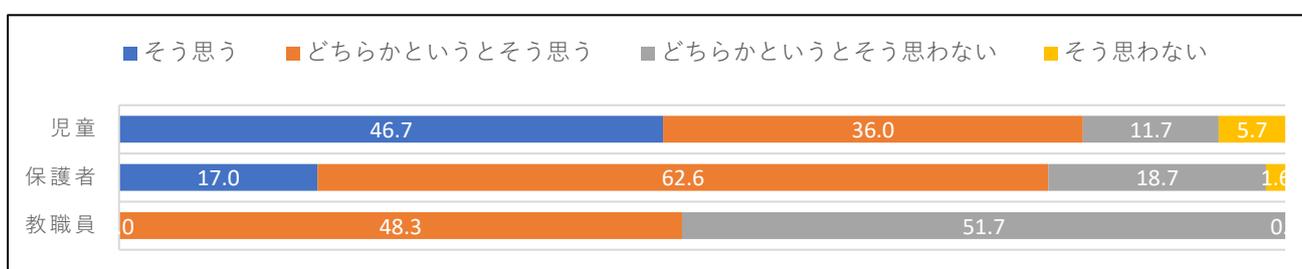
(5) 児童は、人の話をしっかり聞いたり、自分の思いや考えを伝えたりしているか。



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約 85%、保護者約 81%、教職員約 72%。教職員の「そう思う」の評価が大きく下がっている。
- ・今年度の校内研修の取組課題である。授業の導入や発問の工夫をすることで、児童全員が問いを共有して主体的に取り組めるようにしていく。また、学習活動を工夫することで考えを伝え合う場を設定することで互いに聞き合い、考えを広げたり、新たな考えを生み出せたりする授業づくりに取り組んでいく。

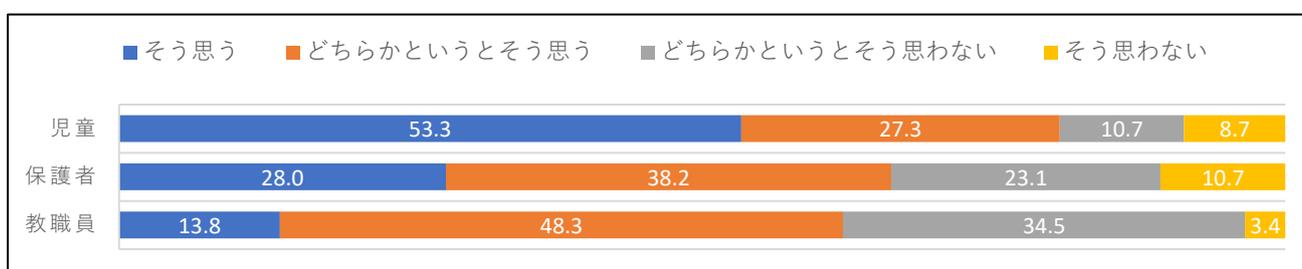
(6) 児童は、人の意見や行動に流されず、自分で考えて判断し、正しく行動しているか。



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約 83%、保護者約 80%、教職員約 48%。児童・保護者の捉えと教職員の捉えの差が大きい。
- ・さまざまな場面で、児童主体の活動を仕組むことで、自分で考え、計画し、試行錯誤しながら取り組める経験を積ませたい。また日々の生活の中で機をとらえ、できていることを価値づけながら指導していく。
- ・児童の評価と教職員の評価の差が大きいのは、「人の意見や行動に流されず、自分で考えて判断し、正しく行動している」を、どの場面で評価するのがあいまいだからなのではないか。児童が具体的にイメージしやすい姿で指導していきたい。

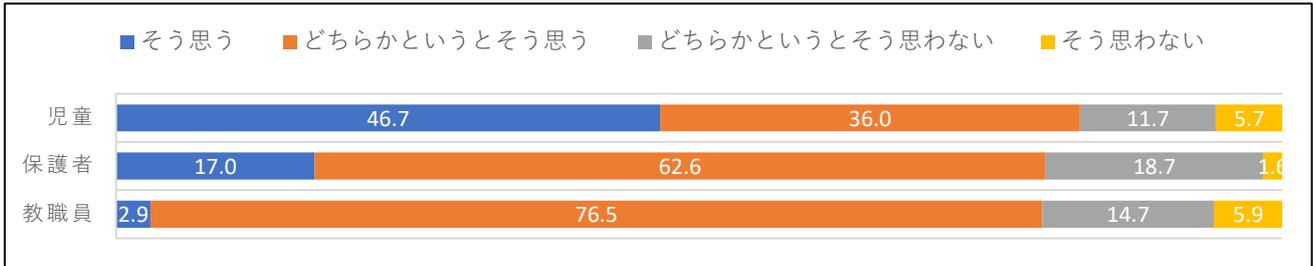
(7) 児童は、好き嫌いなく食べているか。



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約 83%、保護者約 66%、教職員約 62%。児童と保護者、教職員の評価に差が見られる。
- ・無理に食べさせることはしていないが、全体として給食の残食量は減ってきている。「苦手なものでも少しだけ食べてみよう」とチャレンジする姿が多くの児童に見られる。食事にかかる時間も意識させつつ、今後もいろいろな料理、食材に触れさせ、食べることの大切さや楽しさを伝えていきたい。

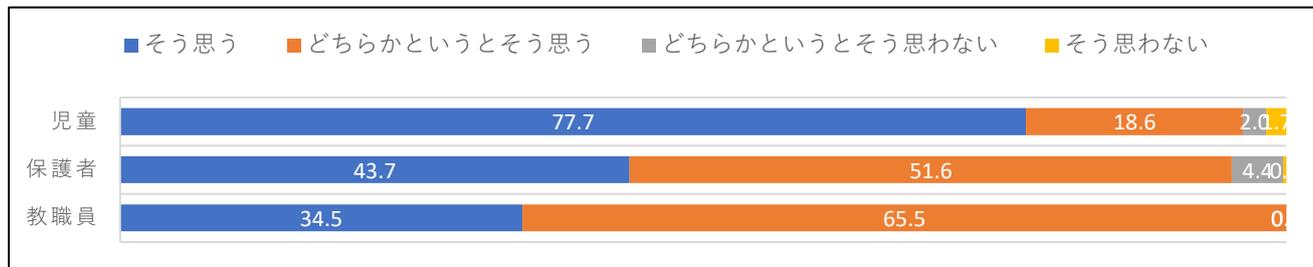
(8) 児童は、学年の実態に応じた家庭学習に取り組んでいるか。



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約 83%、保護者約 80%、教職員約 79%と 3 者の相違は大きくないが、「そう思う」で比較すると児童・保護者・教職員の差が大きい。
- ・宿題の取組はよい。今後さらに、宿題以外に自主学習として取り組むとよい内容や、良い自学ノートなどの具体を示し、質の向上を図りたい。Ai ドリル (E ライブラリ) の活用や、これまでのノートやドリルを使った学習を併用しながら継続して指導していく。

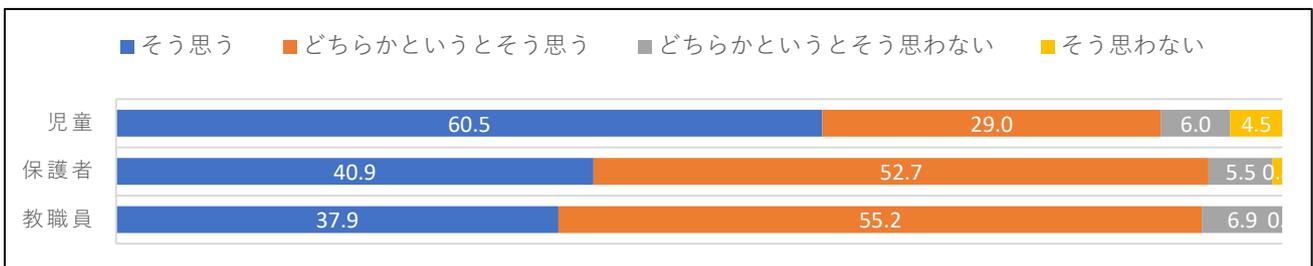
(9) 教師は、分かりやすく勉強を教えているか。



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約 96%、保護者約 95%、教職員約 100%で、概ね高評価である。児童と比べて保護者の「そう思う」が低い。
- ・児童が思いや考えを表現し、関わりながらお互いが育つことができるような学び合いが生まれる授業づくりをめざし、研修を重ねていく。参観日や通信、ホームページ等を通じて、授業や学校の様子を発信していきたい。

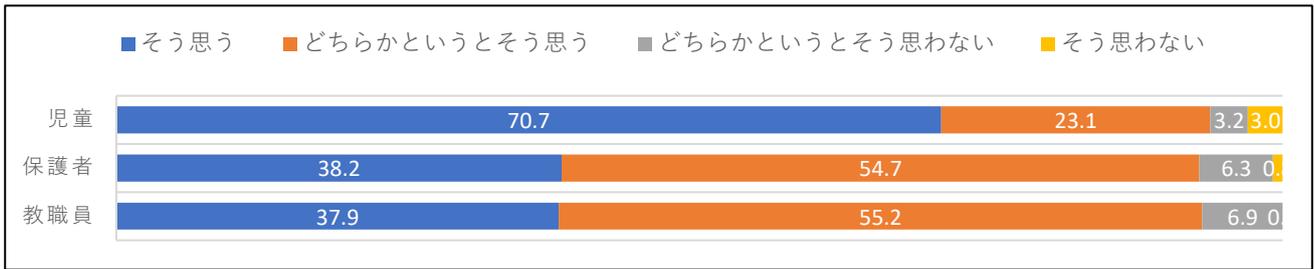
(10) 教師は、児童のよさをよくほめたり認めたりしているか。



【考察・今後の取組】

- 肯定的回答は、児童約 90%、保護者約 94%、教職員約 93%で、全体的に評価が高い。児童と比べて保護者の「そう思う」が低い。
- ・今後も一人ひとりの児童のよい面についてしっかり価値づけていく。担任だけでなく、すべての教職員がすべての児童にかかわることで多面的に価値づけ、児童一人ひとりのよさを家庭と共有していく。また、学校の取組や児童の様子について情報を発信していく。

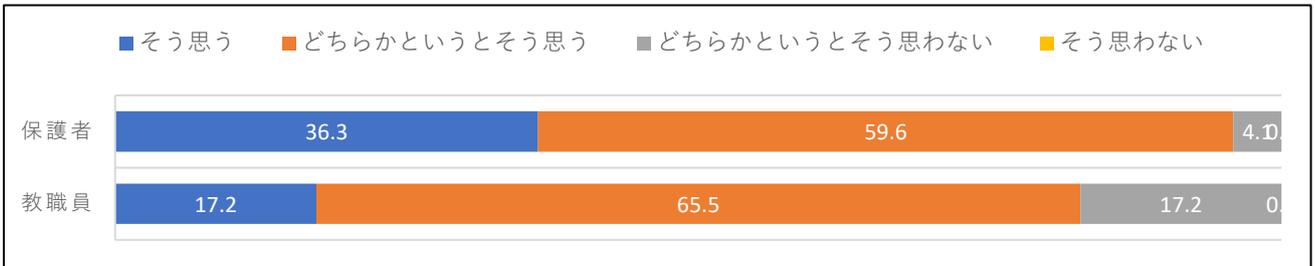
(11) 教師は、児童の話をよく聞いているか。



【考察・今後の取組】

○肯定的回答は、児童約 94%、保護者約 93%、教職員約 93%で全体的に評価が高い。児童に比べて保護者の「そう思う」が低い
 ・これまで同様、児童一人ひとりを大切にする取組や姿勢を継続していく。さらに、一人ひとりとじっくり話ができるよう教育課程や生活時程を工夫し、教育相談の時間をもつ。家庭と情報を共有しながら指導にあたりたい。

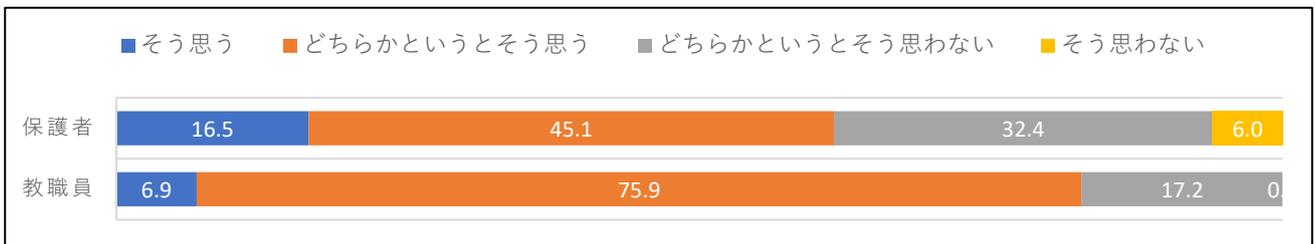
(1 2) (保護者・教職員) 学校は、保護者や地域と連携した教育に努めているか。



【考察・今後の取組】

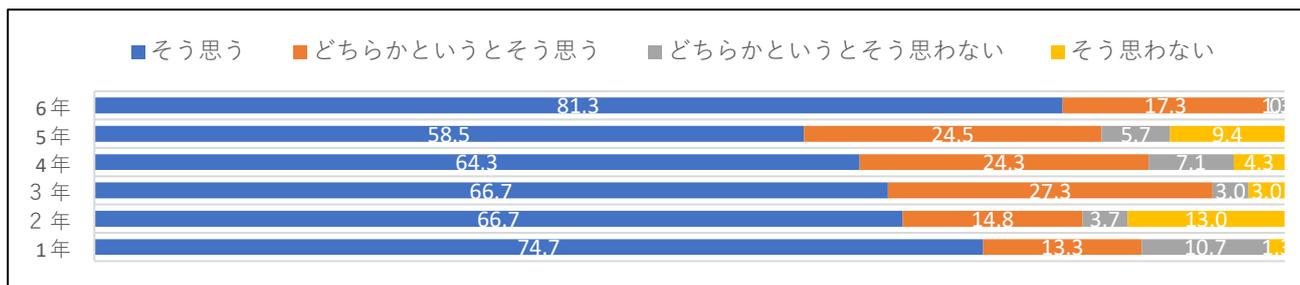
○肯定的回答は、保護者約 96%、教職員約 83%で、高評価となっている。
 ・今後も地域協育ネットを中心に、家庭や地域と連携した学習活動を進めていきたい。そのためにカリキュラムを見直し、家庭・地域と関わる学習場面を計画的に設け、早めにお知らせしていきたい。同時に、何ができるか、どのような方がいらっしゃるか、どういったことなら協力していただけるか人材や地域教材の発掘にも取り組んでいきたい。

(1 3) (保護者・教職員) 児童は地域の行事に参加したり、地域をよくするために何かしたいと思ったりしているか。



(1 3) (児童のみ) あなたは深川小校区がすき・地域のために何かしたいと思うか。





【考察・今後の取組】

○肯定的回答は、保護者約 62%、教職員約 83%で、児童は約 90%と高評価となっている。大人が思うより児童の思いが高い。

- ・児童が地域とかかわる活動や地域に貢献する活動を今後も計画的に取り入れていきたい。
- ・地域行事に参加している児童は多いが、そのこと自体が、地域を盛り上げ、貢献になっているという意識は児童にも保護者にもないのではないかと思われる。参加するだけでも地域に貢献することにつながることを価値づけ、地域の行事を積極的に告知していきたい。

3 自由記述のまとめ及び改善プラン

	主なご意見	改善プラン
1	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題は1人で丁寧にやりきれぬ内容と量に配慮して欲しい。 ・休んだ日の宿題の扱いについて ・提出物を含めきちんと確認をして欲しい。 	<p>授業の復習や予習を中心に、身に付けてほしい内容を学年に応じた量になるように出しています。その日の体調や個人差もありますので柔軟に対応していきます。</p> <p>今後も児童が取り組んだことを確認しながら、家庭学習の習慣が身に付くよう、称賛や励ましをしていきます。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ・1クラスの数も多く、先生の負担もあり、目が行き届いていないことがよくあると思う。 ・男女で対応が違うことがあると聞いている。 	<p>一人ひとりとじっくり話す時間を持ち、どの子に対しても同じように接していきます。担任だけでなく、同学年、専科教員、支援員や管理職も一緒に複数の目で指導していきます。</p>
3	<p>学校評価アンケートの回答 9. 10. 11 に答えるのは難しい。先生と話す機会が少なく、何を以て判断すればよいのかわからない。</p>	<p>今後も学校ホームページや各通信等で学校の様子がよく伝わるよう努めます。</p> <p>参観日や懇談会時に限らず、気になることがあればいつでもご相談ください。</p>
4	<p>殴り合いをしている場面を目にしたり、話に聞いたりする。言葉遣いが乱暴な子も多いように思う。</p>	<p>児童同士のトラブルがあった場合には関係児童の話をよく聞き、解決に向け対応しています。各家庭にも連絡し、継続した見守りや指導をしています。</p> <p>乱暴な言動については、気持ちのよい言葉遣いや友達とのかかわり方について、よいモデルを示しながら学校全体で指導し、取り組んでいきます。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶ができない子が多い ・登下校時の交通ルールの指導を徹底して欲しい。 	<p>教師主導だけではなく、委員会活動を中心に児童主体となる取り組みも交えながら、気持ちのよい挨拶や交通安全について繰り返し指導をしていきます。</p>

		地域で児童の気になる様子や危ない様子を見られた際には、その場で注意していただき、学校へも御一報ください。
6	悪天候時など車で送迎が多くなりそうな時には、サブグラウンドを駐車場として開放して欲しい。	駐車スペースが限られており、御不便をおかけします。サブグラウンドは、時間帯によっては高学年児童が学習で使用する場合もありますが、できる限り開放するよう努めます。誘導等を行えませんので、交通安全の遵守や校地内、及び正門付近での徐行運転に御協力ください。
7	熱中症対策について ・日傘の使用について ・気温、水温が高く、水泳学習が中止になったことについて	2学期も厳しい残暑が予想されます。学校では登下校中の日傘の使用を許可しております。また適切な冷房の使用、水分補給の働きかけ、屋外での活動の前にはWBGTの指数を確認し、無理のない活動になるよう配慮しています。御家庭におかれましても、睡眠時間の確保をはじめお子様の体調管理をお願いします。
8	授業参観や学年 PTA 活動に参加してみて、子どもたちが積極的に取り組み盛り上がっていると感じた。	学年 PTA 活動は1学期中に1年、2年、5年生が実施され、どの学年も大変盛り上がり、とても楽しい時間となりました。役員の方々を中心に企画や準備をしていただき、多数の御参加、御協力をいただきありがとうございました。今後も子どもたちが「学ぶことが楽しい」、「友達や周囲の人々とかかわることが楽しい」と思えるような授業づくり、学校づくりに努めます。
9	参観日以外で保護者が参加できる授業（水泳や校外学習の見守りなど）については、機会があれば参加したい。もう少し早めに知らせたい。	児童の思いに添いながら学習を進める中で決まる活動もあったため、お知らせが直前になったものがありました。今後は計画的に学習をすすめ、早めにお知らせいたします。その際はどうぞ御協力をよろしくお願いします。

※全校に関わる御意見に対する改善プランを上記に掲載しておりますが、上記に掲載していない個別の御意見につきましては、学年・学級で真摯に受け止め、対応しているところです。御理解のほど、よろしくお願いいたします。

今後も、お気付きやお困りのこと等がございましたら、どうぞ御遠慮なく、いつでも御相談ください。